

図書館だより

6月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	⑳	22	23	24	25	26
28	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖

（印） 休館日
月曜日・月末館内整理日（30日）

今月の新刊図書案内

本屋の法則
生きがいのマネジメント
池田良孝

一般図書
「昭和」という国家
田中角栄
日本人の心のゆくえ
河合隼雄

欣求楽市
飯田史彦
堺屋太一
司馬遼太郎
水木楊



『そして名前だけが残った』
アレックス・W・ピーラー 著
あすなろ書房刊



独自の文化・言語を持ち、白人との共存を望んだチェロキー・インディアン。だが、金鉱独占を目論む白人によって、彼らは「涙の旅路」として知られる西部への追放の旅を強制された。

『山梨百名山』

山梨日日新聞社編
山梨日日新聞社出版局



山梨を代表する百峰を全編フルカラーで、また四季折々の写真と山名の由緒、歴史、伝説などのほか、コースガイド、地図を載せて紹介しています。

借りのある人、貸しのある人
フランチェスコ・アルベロニ
定年前後の「実人生」発掘
加藤 仁
今日も娘が学校へ行かない！
村松加津子
禁煙マラソン
江口まゆみ
エイズって痛い？
マーシャ・クワッケンブッシュ
最新ごみ事情Q&A
吉野敏行
心とからだの健康を作る子供の料理と栄養
本多京子
誰でも楽しめる洋ラン入門
桜のいのち庭のこころ
佐野藤右衛門
水彩スケッチ入門
山手正彦
つくって楽しむあそびのレシピ
相沢征雄
歌舞伎モノがたり
織田紘二
中国人から見た不思議な日本語
莫 邦富
鄙の記憶
内田康夫
グランド・ミステリー
奥泉 光
定年ゴジラ
重松 清

「こどもにすすめたい本」展示会

平成9年に出版されたこどもの本のうち、「山梨県公共図書館協会」が推薦した図書を紹介。幼児から中学生まで対象とします。
日 時 6月5日（金）～18日（木）
場 所 市立図書館ロビー
後 援 山梨県立図書館
※会場で目録を差し上げます。

密告
勇気凛々
国民のうた
大河の一滴
重箱のすみ
逃げてゆく街
死はわが隣人
イエスの遺伝子
マイクル・コーディ
五輪の薔薇 上・下
チャールズ・パリサー
外二・七冊

児童図書

神々と英雄
わたしたちのニッポン
開拓時代の生活図鑑
富士のすそ野のメダカの学校
ヒトとウィルスのデスマッチ
キャンプ
七人の宇宙から来たナナホシ星人
春の女神たんけん隊
スロトルベニー殺人事件
もののずかん
はっけん・はっけん大はっけん！
外九八冊

心の健康シリーズ（62）

「泊まりっ！」の体験をさせましょう

子どもにとって、よその子が泊まったり、自分がよその家に泊まることは、誠に得難い経験です。それは、自分が親から教えられた躾や作法を実際に使う場であり、また、学ば上からも大変有意義な機会です。

ですから、自分の身の回りのことが出来るようになったら、親戚や友達の家泊まりにいくことをお勧めします。

私たちの子どものころは、親戚の子や友達の家泊まり、自分が泊まりにいくことが、どんなに嬉しかったか。そして、その中で礼儀作法や友情を身につけ、深めていったことが思い出されます。

現在は、車社会になり、交通の発達から泊まるということが減少し、しかも、子どもだけで泊まる、泊まらせることが見られなくなりました。

従って、子ども同志で切磋琢磨する場面やルールを守る、友情を高めるなど、人間性を磨く機会がなくなっています。

こうした現状であるからこそ子どもの「泊まりっ！」は一層意義があり、友人関係や社会性を育み、自立を一層促進させます。

達の良さを知った子は、友達や他人を大切に、いじめや非行をするような子にはなりません。ここにあるお母さんの話をお知らせします。参考にしてください。

実家のお母さんが倒れて一週間ほど看病してやることになり、二人の子（小三男、小一女）を姑に頼んで、出掛けたものの二人の子が案じられ、家に電話をして聞くと母親が出掛け次の日から、お友達の鈴木さんと約束したといつて、妹と泊まりにいった。もう三日も泊まっているとの返事で、ホットするやら、鈴木さんの家族に申し訳ない気持ちで一杯でした。

家に帰ってから早速鈴木さんの家にお礼に伺い、子どもの様子を聞くと、まんざらお世辞とも取れない口調で、上の兄も妹も朝起きないでも起きて、衣服を着て、パジャマは畳む、妹は髪をきちんととかし、学習用具は揃え、何も世話をやくこともなく、うちの正一まで刺激されて、朝寝坊が起きる前に起きたりして、それより三人仲良く遊んで、和也君達が泊ったときは、本当に楽しかったと今でも喜んで話され、私も家ではなにもできないと思っていた子が、嬉しくなるとともに、本当に泊めていただけて良かったと思ひ、これからは「泊まりっ！」をお互いに続けようと思うと、嬉しそくに話していました。

子どもの悩みことは

教育相談室へ

（八潮屋台展示庫前）
月・金 午前9時～
午後4時30分
☎（43）1323